

## 令和 8 年度富山市食品衛生監視指導計画(案)について

### 1 概要

食品の安全性を確保するため、食品衛生法第24条第1項の規定に基づき令和 8 年度に実施する食品衛生監視又は指導に関する計画を策定する。

### 2 令和 8 年度監視指導計画の策定方針

本市における食品衛生上の実情を考慮し、食品等事業者の自主的な食品衛生管理の推進を主眼に置き、国や他の自治体、関係部局と連携しながら、効率的かつ効果的に食品衛生監視指導を行う。その中で HACCP に沿った衛生管理の普及啓発を強く推し進めていく。HACCP に沿った衛生管理を適切に運用していない施設を重点的に監視し、計画の立案・記録の実施について助言・指導を行う。結果として長期的な視点で、HACCP の普及率上昇を目指す。

### 3 主な改正内容

収去検査は、検体数を 246 検体とし、成分規格が定められている食品を重点的に検査を行う。また、規格の定めがない食品については従来旧衛生規範(令和3年に廃止)に基づいて細菌数・大腸菌群の検査を行っていたが、食中毒防止により関連性が高い食中毒菌(腸管出血性大腸菌やカンピロバクター等)の検査を行うこととする。

### 4 計画作成スケジュール

令和 8 年1月中旬	パブリックコメント実施
// 3月中旬	計画策定、通知